

写真集 ご担当者さま

エランド・プレス新刊案内

2020年12月19日発売

旅に生きてきた写真家が自らの足元を見つめ直す、待望の「東京」写真集。

東京 ぼくの生まれた街

石川直樹

A5判変型／208ページ／定価：本体2500円＋税

東京 ぼくの生ま



「石川さんにとって今の東京はどんな場所ですか？」

2020年秋のこと、ある読者からの質問に、石川直樹はInstagramのストーリーで次のように回答した。

「世界のあちこちにある地方都市の一つですよ。オリンピックという梯子を外されたむなしい感じがとても好きです」

あらゆる場所を旅してきた彼にとって、生まれた街・東京にレンズを向けることは、世界中の辺境や都市を撮影することとなら変わりはないのかもしれない。

ただ、数年間にわたって撮りためてきた東京の写真を一冊にまとめるとすれば、それは今をおいてほかなかった。

「自分自身の新しい冒険の行き着く先がどこにあるのか、ぼくは今までにない不安と期待を日々抱きながら、それでも今、生まれた場所であるここ東京で、前を向いている。この本は、コロナ禍によって、今立っている場所を見つめ直す内省の旅から生み出された、自分の生の記録であり、コロナ後に生成されるであろう未来の記憶となるべき一冊である」(本書「あとがき」より)

石川直樹による「東京」写真集を、ここにお届けする。

【著者プロフィール】

石川直樹（いしかわ・なおき）——1977年生まれ。東京藝術大学大学院美術研究科博士課程修了。辺境から都市まであらゆる場所を旅しながら、作品を発表している。『CORONA』により土門拳賞、『EVEREST』『まれびと』により日本写真協会賞作家賞、『最後の冒険家』で開高健ノンフィクション賞受賞。

注文申込書	貴店名・帖合	注文数	エランド・プレス 電話：090-9834-4622
			東京 ぼくの生まれた街 石川直樹 A5判変型／208ページ 定価：本体2500円＋税
		冊	ISBN978-4-908440-09-0 C0072 ¥2500E

ご注文は JRC へ → FAX：03-3294-2177

※返品条件付き注文扱い